

Mac OS X カーボン対応
AtermIT21L/31L 設定ユーティリティの使い方

2001年12月(Ver2)

【対応機種&ソフト名】

機種名	ソフト名	バージョン
AtermIT31L	ファームウェア	Ver1.50
	AtermらくらくアシスタントCarbon	Ver2.00
	AtermらくらくバージョンアップCarbon	Ver2.00
AtermIT21L	ファームウェア	Ver1.50
	AtermらくらくアシスタントCarbon	Ver2.00
	AtermらくらくバージョンアップCarbon	Ver2.00

【対象ユーザ】上記のAtermをご利用のお客様

【転載条件】転載禁止

目次

- 1.はじめに
 - 2.準備
 - (1)ファームウェアのバージョン
 - (2)USB接続は、CDCモードで利用
 - 3.インストール
 - 4.らくらくアシスタントの使い方
- 付録 インターネットに接続する時の注意
- (1) Atermを2台のパソコンに接続して利用する場合のご注意
 - (2) Piafs,非同期通信をする場合のご注意
 - (3) ダイヤルアップソフトウェア InternetConnectを利用する場合のご注意

1. はじめに

らくらくアシスタント/らくらくバージョンアップを Mac OS X 上でご利用いただくために、ユーティリティの「カーボン対応」を行いました。(注1、注2)

本書は、カーボン対応のらくらくアシスタント/らくらくバージョンアップの使い方を説明します。

(注1) 製品に添付している「らくらくアシスタント/らくらくバージョンアップ」は、Mac OS X では動作しませんでした。(クラシックモードを含む)

(注2) CarbonLib1.3より前のカーボンライブラリでは動作しません。今回リリースするものは、Mac OS X v10.0.4/10.1/10.1.1専用になります。

2. 準備

カーボン対応のらくらくアシスタント/らくらくバージョンアップを利用するには、次の準備が必要になります。

(1) ファームウェアのバージョン

ファームウェアのバージョンが1.50以降であることが必要です。

バージョンが1.50より前のバージョンの場合、次の手順でファームウェアを更新してください。

MacOS X に同梱されております MacOS9 をデュアルインストールして、Mac OS 9 で起動します。

ホームページ AtermStation のバージョンアップコーナーから「らくらくアシスタント」と「ファームウェア」をダウンロードします。

URL は、http://aterm.cplaza.ne.jp/verup/it211/it211_mac.htm です。（平成13年10月現在）

らくらくアシスタントを解凍して、ユーティリティをインストールします。

らくらくバージョンアップを起動してファームウェアを更新します。

(2) USB 接続は、CDC モードで利用

USB 接続の場合は、CDC モード（ディップスイッチの変更）で利用します。

Aterm の電源スイッチを切ります。USB ケーブルは、はずしてください

電池カバーをあけます。停電時のために電池をセットしている場合は、電池を取り出します。

ディップスイッチを変更します。

CDC モードに設定するディップスイッチ

Aterm IT21L/IT31L（ディップスイッチ「6」を ON、他はすべて OFF）

停電時のために電池をセットする場合は電池を入れ、電池カバーを閉じます。

Aterm の電源スイッチをいれます。

Macintosh を Mac OS X で再起動します。

Macintosh と Aterm を USB ケーブルで接続します。

これで準備ができました。

3. インストール

カーボン対応のユーティリティをインストールする手順は次の通りです。

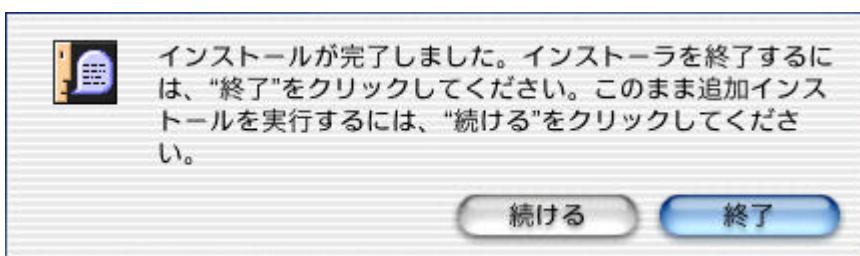
(1) ダウンロードしたカーボン対応設定ユーティリティを解凍すると「Aterm2131Installer」ができます。



(2) 「Aterm2131Installer」をダブルクリックしてインストーラを起動し、「インストール」をクリックしするとインストールがはじまります。



(3) 「完了」をクリックして、インストールは終了します。



インストールの場所について：

管理者でログインしている場合は、「Applications」フォルダの中にインストールされます。

その他のユーザの場合は、「ホーム」 - 「Applications」 - 「Aterm21L/31L ユーティリティ」フォルダにインストールされます。インストールの場所を指定する場合は、アクセス権限がある場所を選択してください。

インストールしたユーザで Mac OS X にログインしてお使いください。

4. らくらくアシスタントの使い方

次の手順でらくらくアシスタントを起動して使います。

(1) Mac OS X の「Finder」をクリックします。



(2) ツールバーの「ホーム」をクリックします。(管理者がインストールした場合は(2)は飛ばしてください。)



(3) 「Applications」をダブルクリックします



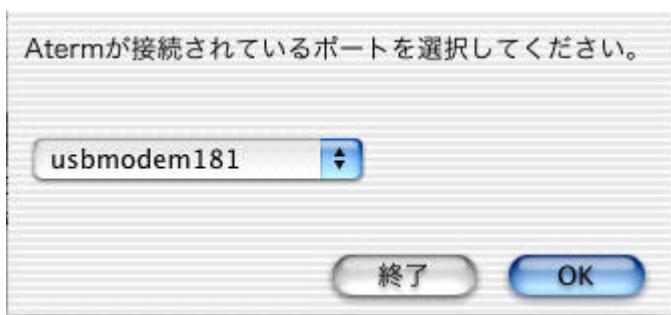
(4) 「AtermIT21L/31Lユーティリティ」をダブルクリックします。



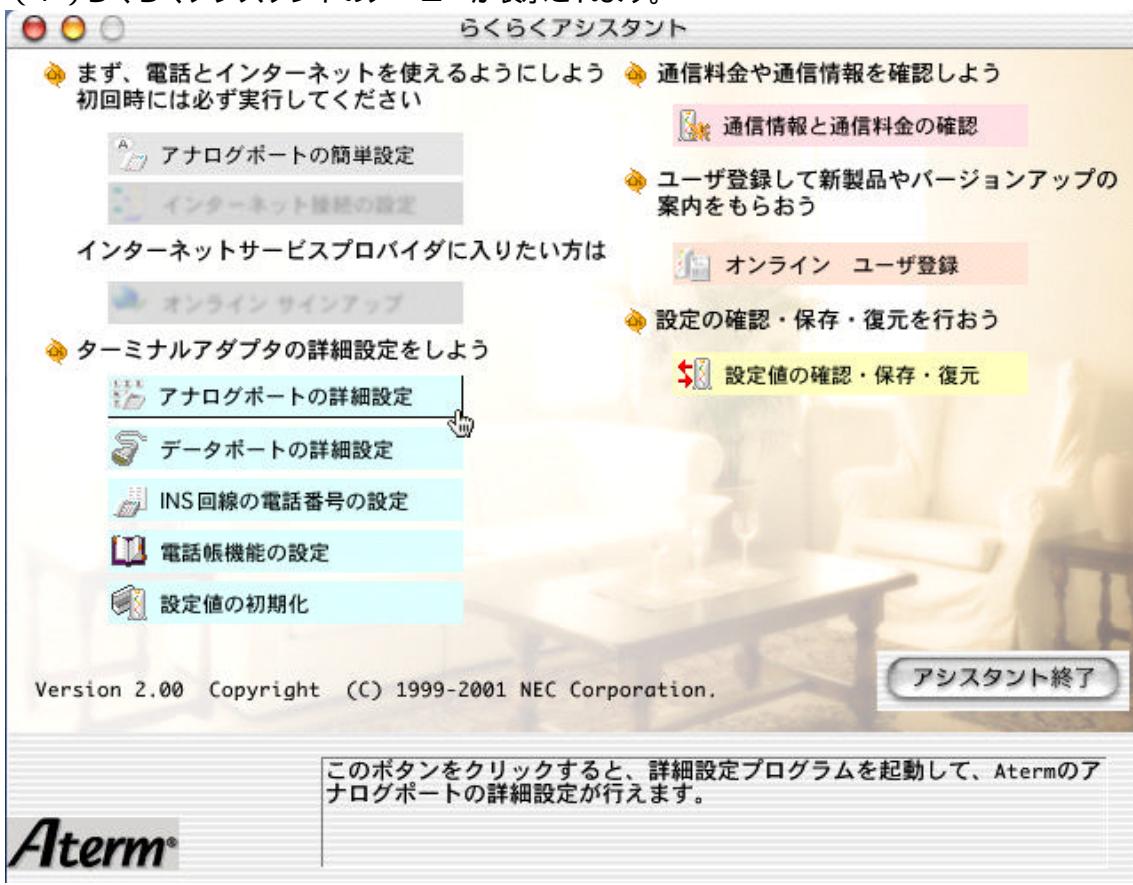
(5) 「らくらくアシスタント Carbon」をダブルクリックします。



(6) Aterm が接続されているポートを選択して「OK」をクリックします。



(7)らくらくアシスタントのメニューが表示されます。



(8)らくらくアシスタントを終了するときは、「アシスタントの終了」をクリックします。

- ・ Mac OS X では、「インターネット接続の設定」ボタンは使えません。インターネット接続ガイド「Mac OS X インターネット接続アプリケーション InternetConnect のご利用方法」を参考にしてください。
- ・ Mac OS X では、インターネットサービスプロバイダへオンラインサインアップするための「オンラインサインアップ」ボタンは使えません。

以上

付録 インターネットに接続する時のご注意

(1) Aterm を複数のパソコンに接続して利用する場合のご注意

Atermは、「CDCモード」または「Atermモード」のどちらか一方のモードで動作します。

Atermを「CDCモード」にすると、下の表にあるようにMac OS X以外のMacintosh OSパソコンで、RS-232Cケーブルを使った接続ではご利用になれません。Atermのシリアルポートにはそれ以外のパソコンを接続してください。

Atermを「Atermモード」でご利用になる場合は、Mac OS XのパソコンをRS-232Cケーブルで接続し、Mac OS X以外のMacintosh/パソコンをUSBポート接続してください。

表) RS-232CケーブルでAtermのシリアルポートに接続して「CDCモード」で動作するOS
:する × :しない

パソコンのOS	「CDCモード」で動作
Mac OS X	
Mac OS X以外のMacintosh OS (例えば OS 9/9.1など)	×
Windows Me	*
Windows 2000Professional/XP	*
Windows 98/98SE	*

* 「CDCモード」でAtermのシリアルポートにパソコンを接続すると、パソコンを起動時にプラグアンドプレイにより自動的にAtermが検出されることがあります。

(2) Piafs,非同期通信をする場合のご注意

Mac OS X パソコンには、PIAFS 通信や非同期通信をするための CCL ファイル（モデムスクリプト）が含まれていません。Aterm に添付の CD-ROM から必要な CCL ファイルをコピーしてください。

Aterm に添付している CD-ROM をセットします。

CD-ROM の「CCL ファイル」フォルダを選択し、Macintosh の Mac OS X がインストールされているボリュームの「Library」 - 「Modem Scripts」フォルダ内にコピーします。

CCL ファイルをコピーした後は、Macintosh を再起動します。

アクセスポイントへの接続速度・方式	CCL ファイル [モデムスクリプト]	
非同期 38.4K	NEC AtermIT 38.4K(USB)	<USB 接続時>
	NEC AtermIT 38.4K	<RS-232C 接続時>
非同期 57.6K	NEC AtermIT 57.6K(USB)	<USB 接続時>
	NEC AtermIT 57.6K	<RS-232C 接続時>
PIAFS 32K	NEC AtermIT PIAFS32K(USB)	<USB 接続時>
	NEC AtermIT PIAFS32K	<RS-232C 接続時>
PIAFS 64K	NEC AtermIT PIAFS64K(USB)	<USB 接続時>
	NEC AtermIT PIAFS64K	<RS-232C 接続時>

でコピーした CCL ファイルを指定します。

「システム環境設定」の「ネットワーク」の設定画面の「モデム」タブの中にある「モデム：」ポップアップメニューから、アクセスポイントで利用したい CCL ファイルを選択します。

接続するには、Mac OS X のダイヤルアップソフトウェア InternetConnect アプリケーションを利用します。

- Mac OS X の InternetConnect アプリケーションでは、電話番号の後にサフィックス(PF, PD などの通信モード)をつけて発信することはできません。通信方式や速度に合わせたモデムを選択してください。
- インターネット接続については、「Mac OS X インターネット接続ガイド (Mac OS X インターネット接続アプリケーション InternetConnect のご利用方法)」をご覧ください。

(3) ダイヤルアップソフトウェア InternetConnect を利用する場合のご注意

- Mac OS X 10.0.4 に付属している InternetConnect 1.0 (V1.0) では、「場所：」のポップアップメニューから「新しい場所」を選択して複数の場所を切り替えてご利用になれません。